

国際泌尿器科学会報告

2016 国際泌尿器科学会 (SIU) 日本支部総会報告

支部長 穎川 晋 (東京慈恵会医大教授)

SIU 日本支部会員現況
2016 年会計報告
2015 年メルボルン総会報告
機関姉妹誌発刊の報告
今後の総会予定
その他

さる 2016 年 4 月 23 日、第 104 回日本泌尿器科学会時に仙台国際センターで支部会員約 20 名の参加のもと、本年の SIU 日本支部総会が開催された。

まず、向こう 4 年間にわたり、支部長を穎川晋氏、副支部長を野々村祝夫氏が担当することが報告された。次いで日本支部会員現況が報告されたが、本年 2 月 1 日現在の active 会員は 163 人 (昨年比 -59 人)、senior 会員は 158 人 (昨年比 +30 人)、会員合計 321 人 (昨年比 -29 人) であった。会計報告としては前回繰越金が 6,000,712 円、利息、通信費支出を差し引いた次回繰越金が 6,000,386 円であった。本年ブエノスアイレスの SIU 総会では、内藤誠二氏が理事長、穎川晋氏が Publications committee 委員長、小川修氏が Corporate Development 委員長として SIU 理事 (Board of Director) を務める。ついで昨年風光明媚な都市であるメルボルンで開催された SIU 総会 (2015 年 10 月 15 日~18 日) の模様 of 報告がされた。本年の開催地はブエノスアイレス (2016 年 10 月 20 日~23 日)、来年はリスボン (2017 年 10 月 19 日~22 日)、再来年はソウル (2018 年 10 月 25 日~28 日) で開催の予定である。SIU の学会指定機関雑誌である World Journal of Urology の姉妹誌として World Journal of Urology Plus が発刊され、現在、レビューワーを追加公募の予定であることが報告された。本年の SIU 総会ではアジア 7 カ国の学会による Urology in Asia セッションとの合同シンポジウムを予定している。さらに、内藤誠二氏からは SIU の概要につきご報告があった。また、



小川修氏からは今後の fund raising につき課題と報告があり、昨今の厳しい情勢の中、企業への賛助を求めていることが確認された。